

事業番号	事業名	内容	対象外項目番号
1	勤労者対策事業	労働者の厚生活動等への助成と労働環境改善への支援	-
2	勤労者金融対策・生活資金預託事業	町内に居住する勤労者の生活環境支援として、中央労働金庫へ預託を行う	-
3	勤労者住宅・生活資金利子補給事業	勤労者の生活資金及び住宅資金の返済に対し、利子補給を行う	-
4	農業総務運営事務事業	農業全般の事務処理と備品、物品、不動産等の維持管理。農政協力員に関すること	-
5	農業振興普及事業	農産物の各種品評会の開催、湘南農協への支援、湘南ゴールドの苗木購入補助、その他農業支援	-
6	農水産物まつり事業	湘南農協と漁協との共催による実行委員会形式による農水産物品評会、展示即売会の実施	-
7	農業制度資金利子補給事業	農業設備の近代化、及び農業後継者の育成ならびに農業経営の合理化を目的とした資金の借入れに対する利子補給	-
8	直売所・加工所運営事務事業	寺坂加工所及び城山直売所の維持管理と町内農産物の消費者への紹介	-
9	市民農園事業	7箇所の市民農園募集、貸付	-
10	鳥獣対策事業	農作物へのイノシシ被害対策として湘南有害鳥獣対策協議会への負担金、猟友会への委託	-
11	農地活用推進事業	新規就農者、新規参入法人等への農地をあっせんし、集約化する	-
12	畜産振興事業	畜産会の事務処理、各種共進会に協力し、各種畜産振興に対する助成	-
13	農業用水路等維持管理事業	農道や農業用水路の維持管理	-
14	林業振興事業	特殊林産物の促進、県森林協会への負担金支出	-
15	漁業振興運営事業	朝市事業に対する支援、各種関係団体への負担金支出、漁業の振興における栽培漁業の啓発	-
16	商工業振興推進事業	商工会への補助等事務	-
17	中小企業金融対策資金預託事業	中小企業者の設備、運転資金に対する支援として金融機関へ資金預託し、融資を行う	-
18	商工業活性化対策事業	中小企業者の信用保証料補助金の申請事務	-
19	観光振興対策事業	町の観光振興のため、町観光協会等への助成、イベントの案内、事業所等の紹介、問い合わせ対応、関係機関との協議、「新たな観光の核づくり」の推進、観光キャラクター製作、ウォークラリーの開催	-
20	海水浴場振興事業	海水浴場発祥の地としての特性を活かし、海水浴場利用者による誘客を図るため、海水浴場の開設・管理運営を行う。また、海水浴場開設130周年記念事業の開催	-
21	観光施設管理運営事業	駅前ロータリー、公衆トイレの維持管理を行う。	-
22	大磯西行祭開催事業	西行法師ゆかりの嶋立庵にて、俳道・歌道の発展を目的に、俳句・短歌大会を行う。	-
23	旧島崎藤村邸管理事業	島崎藤村が晩年を過ごした邸宅の維持管理を行う。	-
24	嶋立庵管理事業	日本三大俳諧道場の一つである嶋立庵の維持管理を行う。	-
25	町営照ヶ崎プール管理運営事業	町営照ヶ崎プールの維持管理を行う。	-
26	新たな観光の核づくり推進事業	新たな観光の核づくり基本計画に基づき、目標を達成するため、関係団体等と連絡調整を行いつつ、複数の専門部会を開催する。	⑤
27	観光トイレ整備事業	高麗の公衆トイレの整備を行う。	③
28	大磯港活性化事業	大磯港の整備のあり方等について、県、関係団体等との調整を行う	-
29	大磯港指定管理事務事業	県との間で締結した「大磯港の管理に関する基本協定書」等に基づき、大磯港の管理を行う	-

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	勤労者対策事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	1
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	H13

2. 事業の概要																																														
目的 (何のために)	関係団体との連携による労働環境等の改善																																													
対象 (誰を・何を)	町内に居住する勤労者																																													
内容	労働者福祉協議会が行う福利厚生事業や労働衛生相談医の窓口設置に対する補助を行う																																													
根拠法令・条例等																																														
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>372</td> <td>362</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>372</td> <td>362</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>674</td> <td>674</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>372</td> <td>1,036</td> <td>1,036</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	372	362	国庫支出金	千円			県支出金	千円			起債	千円			その他	千円			一般財源	千円	372	362	職員人数 (概算職員数)	人		0.11	0.11	人件費計 (b)	千円		674	674	総事業費 (a)+(b)	千円	372	1,036	1,036
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																										
事業費	直接事業費 (a)	千円	372	362																																										
	国庫支出金	千円																																												
	県支出金	千円																																												
	起債	千円																																												
	その他	千円																																												
	一般財源	千円	372	362																																										
	職員人数 (概算職員数)	人		0.11	0.11																																									
人件費計 (b)	千円		674	674																																										
総事業費 (a)+(b)	千円	372	1,036	1,036																																										
事業費内訳 H 26 年度	旅費：2千円 負担金補助及び交付金：360千円																																													

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 勤労者数	人	10,900	10,900	10,900
	②				
活動指標 (活動量)	① 厚生活動事業数	回	4	4	4
	② 労働衛生相談回数	回	0	0	0
成果指標 (達成度等)	① 労働者福祉協議会参加者数	人	700	700	700
	② 労働衛生相談者数	人	0	0	0

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 変更の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	本町をエリアとする団体との調整を行う。			
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 改善の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	町単独での事業実施が困難なことから、地域労働団体等への支援を行う。			
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている	<input type="checkbox"/> 得られていない	<input type="checkbox"/> その他
	理由	西湘地区労働者福祉協議会による、福利厚生事業の開催への参加や、産業医の位置づけが行われていることから効果が出ている。			
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的	<input type="checkbox"/> おおむね効率的	<input type="checkbox"/> 非効率	<input type="checkbox"/> その他
	理由	近隣自治体との連携により、効率的に行われている。			
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った	<input type="checkbox"/> 図られていない	<input type="checkbox"/> 図る余地は無い	<input type="checkbox"/> その他
	理由	補助金制度の見直し。			
担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある	評価理由		
		<input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要	特になし。		
		<input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要			
		<input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）			

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
例年通りとする
② 平成27年度に着手する事項
なし。
③ その他（課題、調整事項等）
なし。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

例年通りとする。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	勤労者金融対策事業・生活資金預託事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	2
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	H3

2. 事業の概要					
目的 (何のために)	町内に居住する勤労者の生活の安定と向上に資するため、生活資金の融資を円滑に行えるよう、取扱金融機関（中央労働金庫）に資金の預託を行う				
対象 (誰を・何を)	町内に居住する勤労者				
内容	取扱金融機関に予算で定める範囲の融資資金を無利息で預託し、当該金融機関に融資を行わせる。①資金の用途：勤労者の生活向上改善資金（持ち家の増改築、本人が親族の冠婚葬祭費、医療費、子供の入学資金等）②貸付限度額：150万円③貸付利率：年度当初に取扱金融機関と協議④返済期間：5年以内⑤返済の方法：元利均等割賦返済⑥保証：取扱金融機関の定めによる				
根拠法令・条例等	大磯町勤労者生活融資要綱				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	20,000	20,000	20,000
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	20,000	20,000	20,000
	職員人数 (概算職員数)	人		0.01	0.01
	人件費計 (b)	千円		61	61
総事業費 (a)+(b)	千円	20,000	20,061	20,061	
事業費内訳	勤労者生活資金預託金 20,000千円				
H 26 年度					

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 利用者数	人	19	16	20
	②				
活動指標 (活動量)	① 預託額	千円	20,000	20,000	20,000
	②				
成果指標 (達成度等)	① 利用件数	件	19	16	20
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	預託先は、労働金庫であり、ぎょうせいの支援の下で貸付事業を行っている
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	勤労者が必要とする資金の融資が円滑に行われている
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	年度により貸付件数や金額に変動がある
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	近隣自治体との連携により、効率的に行われている
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	預託金のみ
担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
		評価理由 預託額に対し、要綱で定める融資額が満たしていない

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	広報等を使った、PRの実施
② 平成27年度に着手する事項	なし
③ その他（課題、調整事項等）	取扱金融機関の義務として預託を受けた額の3倍に相当する資金を融資することとなっているため、より融資しやすい条件に変更する必要がある

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

今後も金融機関と調整していく。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	勤労者住宅・生活資金利子補給事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	3
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	S53

2. 事業の概要

目的 (何のために)	取扱金融機関（中央労働金庫）から住宅資金や生活資金の融資を受けた勤労者に対し、生活の安定に資するため予算の範囲内で利子の一部を補給する。				
対象 (誰を・何を)	①住宅資金の利子補給対象者 … 住民基本台帳登録者、事務所または事業所に勤務している者、自己が所有し、かつ自ら居住する住宅を町内に新築、増築、改築又は購入する者 ②生活資金利子補給対象者 … 町内に居住している勤労者				
内容	①住宅資金利子補給 … 上記条件を満たす者が自ら居住する住宅を町内に新築、増築、改築又は購入する際、1月1日～12月31日までに支払った利子に対し、融資の額（400万円を限度）に応じ定める額の範囲内 ②生活資金利子補給 … 利子補給の額は3%を上回る貸付利率で貸付を受けた者が支払った利息のうち、3%を超える部分に相当する額				
根拠法令・条例等	大磯町勤労者住宅資金利子補給要綱、大磯町勤労者生活資金利子補給要綱				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	1,229	755	1,597
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	1,229	755	1,597
	職員人数 (概算職員数)	人		0.04	0.04
	人件費計 (b)	千円		245	245
総事業費 (a)+(b)	千円	1,229	1,000	1,842	
事業費内訳 H 26 年度	勤労者住宅資金利子補給事業補助金：1,596千円 勤労者生活資金利子補給事業補助金：1千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 貸付件数 (住宅資金)	件	30	28	31
	② 貸付件数 (生活資金)	件	0	0	0
活動指標 (活動量)	① 利用者数 (住宅資金)	人	30	28	31
	② 利用者数 (生活資金)	人	0	0	0
成果指標 (達成度等)	① 利用者数	人	30	28	31
	② 実績額	千円	1,229	755	1,597

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 変更の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	概ね妥当と考える。			
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 改善の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	金融機関との連携が不可欠であるので、手段としてはおおむね妥当。			
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている	<input type="checkbox"/> 得られていない	<input type="checkbox"/> その他
	理由	継続分が減ってきているが新規利用もある。			
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的	<input type="checkbox"/> 非効率	<input type="checkbox"/> その他
	理由	金融機関を通しての実施であるので効率的に運用できる。			
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った	<input type="checkbox"/> 図られていない	<input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い	<input type="checkbox"/> その他
	理由	経費はほとんどかかっていない。			
担当課による評価		<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある	評価理由 生活資金については再度検証が必要。		
		<input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要			
担当課による評価		<input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要			
		<input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）			

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	なし。
② 平成27年度に着手する事項	なし。
③ その他（課題、調整事項等）	生活資金の利子補給額は3%を上回る貸付利率で貸付を受けた者が支払った利息のうち、3%を超える部分に相当する金額としているが、条件が現状に見合わないため実績がなくより貸付を受けやすい条件に見直す必要がある。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

中央労金と今後も調整していく。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	農業総務運営事務事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	4
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	農業全般の事務処理と備品、物品、不動産等の維持管理、農政協力員に関すること				
対象 (誰を・何を)	農政協力員、職員事務用品、公用車維持用品、東町倉庫維持管理				
内容	①農政協力員 農家と町のパイプ役である農政協力員に各種町事業への協力依頼、取りまとめを依頼し謝金を支払う ②各種配布物の頒布、所得補償の取りまとめ、農産物品評会の出品物とりまとめ、各種共進会の取りまとめ ③公用車の維持管理 ④東町倉庫の維持管理				
根拠法令・条例等					
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	2,486	2,414	2,750
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円			
	職員人数 (概算職員数)	人		0.57	0.57
	人件費計 (b)	千円		3,493	3,493
総事業費 (a)+(b)	千円	2,486	5,907	6,243	
事業費内訳 H 26 年度	農政協力員謝金：279千円 旅費：6千円 消耗品費：15千円 燃料費：147千円 自動車通行料：5千円 公用車リース料：238千円 光熱水費：39千円 自動車損害保険料：32千円 各種保守委託料：9千円 プレハブ借上料：1,916千円 自動車車検等修繕料：10千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 農家世帯 (台帳)	戸	468	468	467
	②				
活動指標 (活動量)	① 農家人口	人	976	973	950
	②				
成果指標 (達成度等)	① 農政協力員	人	31	31	31
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	事務経費等であるため。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	妥当である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	農政協力員と協力しながら効率よく町事業を展開しているため。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	コストに対し効率的であると考える。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	コスト削減を図る余地はない。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 事務経費が主であり、これ以上の削減はできないから

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	なし。
② 平成27年度に着手する事項	なし。
③ その他（課題、調整事項等）	なし。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

効率的な事務の運営に努める

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	農業振興普及事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	5
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	農産物の普及推進、担い手育成のため				
対象 (誰を・何を)	販売農家全般、新規就農者				
内容	①各種立毛品評会の開催(落葉果樹、みかん)②湘南地域担い手育成総合支援協議会負担金(平塚、二宮、大磯町、農協等と認定農業者への講習会、経営相談、農地の貸借のあっせん)③湘南地域農業再生協議会への参加(個別所得補償制度の推進、戦略作物の生産振興、農地の利用促進、耕作放棄地の再生利用、担い手の育成確保などに関する取り組みを1市2町と農業委員会農協、県、畜産会)・青果物価格安定対策への補助(きゅうり、トマト、小松菜、ねぎ等の生産者に対して国60%、県20%、生産者20%の割合で基金をつくりその生産者負担額の15%を補助する)④大磯町特産物奨励補助金(現在は落葉果樹を生産する農家へ補助を行う定額)⑤湘南ゴールド苗木購入補助金(苗木に1/3補助)⑥園芸廃棄物処理システム事業補助(園芸用廃棄ビニールの処理費用の1/3を補助する)⑦湘南農協への支援				
根拠法令・条例等	大磯町青果物価格安定対策補助金交付要綱ほか要綱				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	453	827	982
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	453	827	982
	職員人数(概算職員数)	人		0.48	0.48
	人件費計 (b)	千円		2,941	2,941
総事業費 (a)+(b)	千円	453	3,768	3,923	
事業費内訳	消耗品費：57千円 湘南地域担い手育成総合支援協議会負担金：77千円 湘南地域農業再生協議会負担金：441千円 青果物価格安定対策事業補助金：200千円 大磯町特産物奨励補助金：35千円 湘南ゴールド苗木購入補助金：22千円 園芸廃棄物処理システム事業補助金：100千円 湘南農業協同組合農業振興対策交付金：50千円				
H 26 年度					

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 販売農家数	戸	195	195	195
	②				
活動指標 (活動量)	① 認定農家	人	27	27	27
	②				
成果指標 (達成度等)	① 認定農家	人	27	27	27
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	各団体、自治体等と協力しあい、農業振興を進めているから。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	妥当と考える。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	一部補助金で当初目的を達成しているものもあるが概ね得られている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	コストに対し効率的と考える。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	コスト削減を図れる余地はない。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 湘南ゴールド苗木の補助は伸び悩んでいる。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	湘南ゴールドの普及啓発に、県、農協とも連携して努める
② 平成27年度に着手する事項	なし。
③ その他（課題、調整事項等）	なし。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

新規就農者、Uターン就農者に対し、定期的な話し合いを実施し、湘南ゴールドやマコモタケなどの有利販売ができる作物等を推奨していく。
--

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	農水産物まつり事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	6
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	大磯の農水産物を紹介、直売することで広く地産地消を目指す																																																			
対象 (誰を・何を)	町民等																																																			
内容	大磯の農水産物を紹介、直売することで広く地産地消を目指す																																																			
根拠法令・条例等	大磯ふれあい農水産物まつり交付要綱																																																			
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>532</td> <td>450</td> <td>493</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>532</td> <td>450</td> <td>493</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.20</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>1,226</td> <td>1,226</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>532</td> <td>1,676</td> <td>1,719</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	532	450	493	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	532	450	493	職員人数 (概算職員数)	人		0.20	0.20	人件費計 (b)	千円		1,226	1,226	総事業費 (a)+(b)	千円	532	1,676	1,719
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	532	450	493																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	532	450	493																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.20	0.20																																															
人件費計 (b)	千円		1,226	1,226																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	532	1,676	1,719																																																
事業費内訳 H 26 年度	消耗品費：183千円 印刷製本費：10千円 ふれあい農水産物まつり事業交付金：300千円																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 町民等	人	32,000	32,000	32,000
	②				
活動指標 (活動量)	① 町民等	人	32,000	32,000	32,000
	②				
成果指標 (達成度等)	① 来場者数	人	3,900	3,500	4,000
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	平成17年度から実施主体を町から、実行委員会へ移した。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	平成17年度から実施主体を町から、実行委員会へ移した。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	平成17年度から「農産物まつり」と「さかなまつり」を統合し会場の変更や「大磯市」との同日開催などにより来場者数は増加した。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	低コストで実行委員会形式で実行している。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	実行委員会に実施主体を移したことから、経費が削減されている。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 平成17年度から実施主体を実行委員会に移し、それなりに効果は上がっているが、品評会についてはもうすこし、工夫が必要と思われる。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	品評会のあり方、場所等について検証する。
② 平成27年度に着手する事項	なし。
③ その他（課題、調整事項等）	「大磯市」が盛況になり、再度品評会も含め農業振興の観点から検証する必要がある。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

中心的農家、新規就農者、Uターン就農者の方にブランド力が身につくような品評会のあり方を検証する。
--

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	農業制度資金利子補給事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	7
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	農業経営拡大・安定化等の資金を借入れした農業者に対し借入金の利子補給を行う																																																			
対象 (誰を・何を)	農業者																																																			
内容	各種農業制度資金の借入をした農業者に対し、利子補給を行う																																																			
根拠法令・条例等	かながわ都市農業推進資金利子補給要綱																																																			
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.05</td> <td>0.05</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>306</td> <td>306</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>7</td> <td>308</td> <td>343</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	7	2	37	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	7	2	37	職員人数 (概算職員数)	人		0.05	0.05	人件費計 (b)	千円		306	306	総事業費 (a)+(b)	千円	7	308	343
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	7	2	37																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	7	2	37																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.05	0.05																																															
人件費計 (b)	千円		306	306																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	7	308	343																																																
事業費内訳 H 26 年度	農業経営改善資金等利子補給事業費補助金：5千円 かながわ都市農業推進資金利子補給事業費補助金：32千円																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 利子補給対象者	人	2	1	2
	②				
活動指標 (活動量)	① 借入金額	千円	709	228	2,000
	②				
成果指標 (達成度等)	① 利子補給額	千円	7	2	32
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	実施主体は農協であり、利子補給の手段としては妥当。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	実施主体は農協であり、利子補給の手段としては妥当。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	後継者不足、担い手不足から規模拡大等をする農家が減ってきている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	これまで事務の簡素化を図っており、おおむね効率的。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	事業目的が利子補給であるので、借入残高に左右される。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 当該事業に関しては、現状のまま継続する。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
現状のまま継続
② 平成27年度に着手する事項
現状のまま継続
③ その他（課題、調整事項等）
現状のまま継続

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

現状のまま継続

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	直売所・加工所運営事務事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	8
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	2箇所の直売所・加工所の維持管理や農産物の直売を行うことにより、農業振興の一環として事業者の所得の向上を図る																																																			
対象 (誰を・何を)	城山直売所、寺坂加工所																																																			
内容	城山直売所、寺坂加工所の維持管理と町内農産物の消費者への紹介																																																			
根拠法令・条例等																																																				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>477</td> <td>555</td> <td>404</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>477</td> <td>555</td> <td>404</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.05</td> <td>0.05</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>306</td> <td>306</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>477</td> <td>861</td> <td>710</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	477	555	404	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	477	555	404	職員人数 (概算職員数)	人		0.05	0.05	人件費計 (b)	千円		306	306	総事業費 (a)+(b)	千円	477	861	710
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	477	555	404																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	477	555	404																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.05	0.05																																															
人件費計 (b)	千円		306	306																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	477	861	710																																																
事業費内訳 H 26 年度	燃料費：75千円 修繕料：10千円 光熱水費：85千円 用地借上料：199千円 手数料：35千円																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 対象農家数	戸	195	195	195
	②				
活動指標 (活動量)	① 直売所開設日数	日	104	104	104
	② 参加農家数	戸	40	40	40
成果指標 (達成度等)	① 直売所開設日数	日	104	104	104
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	生産者である農業者主体の団体が実施しており妥当。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	生産者である農業者主体の団体が実施しており妥当。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	食の安全・安心や地産地消という観点から消費者へのアピール度が強い。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	直売所の経費については、光熱水費や土地の賃借料が主なものであり、光熱水費については利用者から応分の負担を得ている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	義務的経費が主なものであるので削減は困難である。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 開設日の拡大や賃借料の受益者負担を検討すべきである。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	なし。
② 平成27年度に着手する事項	なし。
③ その他（課題、調整事項等）	なし。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

直売を希望する農家には現在農協、商工会等各団体が実施している市、直売所を紹介するとともに、運動公園等使用料を払うことによって販売ができるような施設についても紹介する。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	市民農園事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	9
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	市民農園事業は、町が遊休化した農地を借り受けて区画割し、農業に関心のある住民に区画を貸付け、利用者に余暇の充実や生きがいの場を提供するとともに、農地の保全活用を図ることを主な目的とし、事業開始から約10年が経過した。				
対象 (誰を・何を)	町民、農地所有者				
内容	農地 … 計7園 254区画 7,347㎡ ①木ノ川 (26区画、984㎡) ②東中道 (90区画、2,542㎡) ③諏訪の下 (20区画、686㎡) ④西中道 (53区画、1,352㎡) ⑤南掘込 (51区画、1,196㎡) ⑥五反田中 (7区画、317㎡) ⑦月 京 (7区画、270㎡)				
根拠法令・条例等	大磯町市民農園事業実施要綱				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	122	144	167
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	122	144	167
	職員人数 (概算職員数)	人		0.09	0.09
	人件費計 (b)	千円		552	552
総事業費 (a)+(b)	千円	122	696	719	
事業費内訳 H 26 年度	消耗品費：44千円 燃料費：5千円 手数料：18千円 用地借上料：111千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 町民 (4月1日現在)	人	32,587	32,625	32,523
	②				
活動指標 (活動量)	① 貸付数	区画	257	256	254
	②				
成果指標 (達成度等)	① 貸付数	区画	257	256	254
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 ・利用者ニーズは多様化（区画の拡大、期間延長、施設整備等）しているが、公共サービスに限界がある。 ・全国的な最近の傾向としては、従来の市町村営に加えて、土地所有者や民間事業者によって運営される市民農園が拡大中。
	・実施手段は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 限られた事業費や人的資源によって事業を持続していくには、作業の更なる効率化や委託化によるコスト削減を図るとともに、使用料については事業費を考慮した適正な額に是正していくことが求められる。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 担い手の高齢化や、後継者不足による遊休農地や荒廃農地が増える傾向にあり、耕作放棄地の抑止の一助として効果は現れている。
	・コストに対して効率的か	理由	<input type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他 利用者から使用料を徴収しているが、事業費に見合う使用料となっていない。また、現場作業も含めて全てを町職員によって直営で行っていることにより人件費が嵩んでいるため、委託化などで人件費の削減が求められる。
効率性	・コストの削減等を図ったか	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 コスト削減策として、昨年度に、1) 空き区画の雑草管理の効率化、2) 共有部分の草刈について利用者へ周知徹底、3) 関連事務作業の効率化等を図った。
	担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 実施方法や受益者負担の見直しを検討すべきである。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	・実施方法や受益者負担の見直しを検討 ・土地所有者や民間事業者等によって運営される市民農園の展開を図っていくため、町としてのサポート体制の整備
② 平成27年度に着手する事項	・土地所有者や民間事業者等によって運営される市民農園の展開を図っていくため、町としてのサポート体制の整備
③ その他（課題、調整事項等）	町が事業主体となるべき区画数は十分であり、これ以上増やすことはコスト面からいっても維持管理が難しくなる。今後は、町営に加えて、その他運営主体が参入することにより、整備拡大とサービスの多様化が期待される。

6. 平成27年度事業への取組み状況（改善内容等）

・利用料の改定 ・県営中高年ホームファーマー事業体験研修農園の増設

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	鳥獣対策事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	10
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要					
目的 (何のために)	有害鳥獣による農作物被害の軽減				
対象 (誰を・何を)	農業者				
内容	①鳥獣による被害（特にイノシシによる農作物への被害を軽減するため、猟友会へ設置したイノシシ罾の管理委託） ②湘南有害鳥獣対策協議会 … 大磯町、二宮町、平塚市、農協、県等で鳥獣害による被害防止策等を講ずるため、組織化。 ③鳥獣対策設置費補助金 … 鳥獣害対策のために農家が自衛手段として設置する電気柵、ネット類、金網等の資材に対し町1/3、農協1/3支援する。 ④狩猟免許取得費補助金 … 自衛手段として農家に罾免許の取得するための補助を行う。				
根拠法令・条例等	大磯町農作物鳥獣被害対策補助交付金要綱				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	1,254	1,005	2,003
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	1,254	1,005	2,003
	職員人数 (概算職員数)	人		0.34	0.34
	人件費計 (b)	千円		2,084	2,084
総事業費 (a)+(b)	千円	1,254	3,089	4,087	
事業費内訳 H 26 年度	消耗品費：173千円 管理委託料：428千円 物品借上料：87千円 機械器具購入費：87千円 湘南有害鳥獣対策協議会負担金：170千円 鳥獣対策設置費補助金：600千円 狩猟免許取得費補助金：50千円				

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 農家	人	470	470	470
	②				
活動指標 (活動量)	① 電気柵等設置	件	27	15	40
	②				
成果指標 (達成度等)	① イノシシ等	件	77	62	70
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	実施主体は町ではなく、自衛策として農家が基本で町は補助。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	農家と猟友会と町と一体となった方法がベスト。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	捕獲数については、増えているが全体での実態は不明。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 非効率的 <input type="checkbox"/> その他
	理由	職員の人件費を考慮すると非常に非効率である、委託に出せるものは検討する。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input checked="" type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	今後、委託の方法を検討する。
担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある	評価理由 農家の自衛手段としての位置づけと、委託できるものは委託する。
	<input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要	
<input checked="" type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要		
<input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）		

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
26年度から猟友会に作業を委託することにより、職員の負担は減ってきた。
② 平成27年度に着手する事項
わな等の維持管理を含め、地域主体型の体制の検証をする
③ その他（課題、調整事項等）
猟友会も人数が減ってきており、新規の猟資格者を育成する必要あり。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

有害鳥獣協議会を設置し、防除計画を作成することと、「獲る」から「護る」事を中心とした講師を呼んで、楽しく高齢者にもできる獣害対策などを普及・推進する。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	農地活用推進事業（荒廃農地対策事業）	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 （認定番号・事業名）	—	事業番号	11
行革大綱実施計画事業 （細目コード・事業名）	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																				
目的 （何のために）	高齢化、担い手不足、非農家への農地の相続、農産物コストの低迷等により遊休化した農地の解消に向けて、事務を進める。																																																			
対象 （誰を・何を）	農業者、農地																																																			
内容	「人・農地プラン」を作成し、新規就農者の支援、一般法人等への農業参入促進、新規作物の検証等により耕作放棄地の解消に向けた施策を展開する																																																			
根拠法令・条例等	大磯町青年給付金交付要綱																																																			
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 （決算）</th> <th>平成25年度 （決算見込）</th> <th>平成26年度 （予算）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>4</td> <td>1,516</td> <td>1,552</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>4</td> <td>16</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>職員人数（概算職員数）</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.20</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>1,226</td> <td>1,226</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>4</td> <td>2,742</td> <td>2,778</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 （決算）	平成25年度 （決算見込）	平成26年度 （予算）	事業費	直接事業費 (a)	千円	4	1,516	1,552	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	4	16	52	職員人数（概算職員数）	人		0.20	0.20	人件費計 (b)	千円		1,226	1,226	総事業費 (a)+(b)	千円	4	2,742	2,778
	単位	平成24年度 （決算）	平成25年度 （決算見込）	平成26年度 （予算）																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	4	1,516	1,552																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	4	16	52																																															
	職員人数（概算職員数）	人		0.20	0.20																																															
人件費計 (b)	千円		1,226	1,226																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	4	2,742	2,778																																																
事業費内訳 H 26 年度	旅費：4千円 消耗品費：40千円 燃料費：8千円 青年就農給付金：1,500千円																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 （指標名）		単位	平成24年度 （実績値）	平成25年度 （実績値）	平成26年度 （見込み又は計画値）
対象指標 （対象者数等）	① 農家	戸	468	468	467
	②				
活動指標 （活動量）	① 新規参入	件	2	3	2
	②				
成果指標 （達成度等）	① 新規参入	件	2	3	2
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	個人の所有地であるが、町が斡旋等することで解消につながる。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	町と農業委員会、県が一体となって解消の方法を検証。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	毎年、新規就農者、新規参入法人が増えつつある。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	職員の人件費を考慮すると非常に非効率である、委託に出せるものは検討する。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	今後、委託の方法を検討する。
担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
		評価理由 人・農地プランの作成も行い、新規就農者、法人等も参入してきたり、マコモタケを試験栽培したり、放棄地対策を実施しているから

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
さらなる農地の利用集積、新規就農者への支援等実施していく
② 平成27年度に着手する事項
さらなる農地の利用集積、新規就農者への支援等実施していく
③ その他（課題、調整事項等）
農地はあくまで個人の資産であり、所有者が維持管理することが前提である。行政だけで耕作放棄地対策を取り組むのではなく、所有者はもちろんのこと、地域での取り組みも必要である

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

事業名を「荒廃農地対策事業」から「農地活用推進事業」に変更し、県の「中高年ホームファーマー制度」に遊休農地を活用したり、新規就農者だけでなくUターン就農者に農地を斡旋し、農業委員会と一緒に遊休農地減少に向けて取り組む。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	畜産振興事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	12
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	乳牛の健全な飼養及び畜産環境																																																			
対象 (誰を・何を)	畜産農家																																																			
内容	環境対策のための薬品の配布、家畜防疫対策、改良、育成牛預託事業の支援																																																			
根拠法令・条例等																																																				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>711</td> <td>630</td> <td>882</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>711</td> <td>630</td> <td>882</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.37</td> <td>0.37</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>2,267</td> <td>2,267</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>711</td> <td>2,897</td> <td>3,149</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	711	630	882	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	711	630	882	職員人数 (概算職員数)	人		0.37	0.37	人件費計 (b)	千円		2,267	2,267	総事業費 (a)+(b)	千円	711	2,897	3,149
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	711	630	882																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	711	630	882																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.37	0.37																																															
人件費計 (b)	千円		2,267	2,267																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	711	2,897	3,149																																																
事業費内訳 H 26 年度	消耗品費：29千円 家畜防疫対策事業費補助金：116千円 種畜改良凍結精液利用事業費補助金：113千円 乳牛育成預託事業費補助金：389千円 県共進会出品者交付金：15千円 町畜産振興交付金：220千円																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 畜産農家	戸	9	8	8
	②				
活動指標 (活動量)	① 補助件数	件	9	8	8
	②				
成果指標 (達成度等)	① 補助件数	件	9	8	8
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 町畜産会との協働事業でありほぼ妥当。
	・実施手段は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 町畜産会との協働事業でありほぼ妥当。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 計画通り事業等も進捗している。
	・コストに対して効率的か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他 各種補助金の実績はあり、おおむね上がっている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 補助金等については毎年必要に応じ、減額等している。
	担当課による評価		<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
			評価理由 畜産農家が減少しており、計画等についても再度見直す必要性もある。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	畜産への新規参入は難しく、畜産会を中心に今後のありかたについて検討する
② 平成27年度に着手する事項	定例会等で今後の畜産について検討する
③ その他（課題、調整事項等）	畜産農家が減少し、今後は畜産会のあり方はもちろん、6次産業化の方向も視野に入れていく必要がある。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

畜産農家が減少していく中で、会員同士の話し合いを通じて将来のことを話し合う。
--

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	農業用水路等維持管理事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	13
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	農業用水路の維持管理を行う				
対象 (誰を・何を)	農業用水路利用者				
内容	農業用水路の維持管理を行う				
根拠法令・条例等					
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	2,166	334	340
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	2,166	334	340
	職員人数 (概算職員数)	人		0.09	0.09
	人件費計 (b)	千円		552	552
総事業費 (a)+(b)	千円	2,166	886	892	
事業費内訳 H 26 年度	修繕料：300千円 県土地改良事業団体連合会負担金：40千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 農家	戸	468	468	467
	②				
活動指標 (活動量)	① 修繕発注数	件	3	4	3
	②				
成果指標 (達成度等)	① 補助件数	件	3	4	3
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 変更の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	農業用水路についての修繕については町である。			
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 改善の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	農業用水路についての修繕については町である。			
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 得られていない	<input type="checkbox"/> その他
	理由	要望等に基づき修繕している。			
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 非効率	<input type="checkbox"/> その他
	理由	緊急性のあるものから予算化して実施している。			
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った	<input type="checkbox"/> 図られていない	<input type="checkbox"/> 図る余地は無い	<input type="checkbox"/> その他
	理由	必要最低限の修繕を行っている。			
担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある	評価理由		
		<input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要	施設が老朽化しているため、修繕一円費の増が必要。		
		<input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要			
		<input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）			

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	なし。
② 平成27年度に着手する事項	なし。
③ その他（課題、調整事項等）	なし。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

優先順位にもとづき、修繕を実施する。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	林業振興事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	14
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	しいたけ生産者への協力																																																			
対象 (誰を・何を)	しいたけ生産者																																																			
内容	しいたけ生産者への協力と森林土地所有者届出の受理																																																			
根拠法令・条例等																																																				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>39</td> <td>49</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>39</td> <td>49</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.15</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>919</td> <td>919</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>39</td> <td>968</td> <td>973</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	39	49	54	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	39	49	54	職員人数 (概算職員数)	人		0.15	0.15	人件費計 (b)	千円		919	919	総事業費 (a)+(b)	千円	39	968	973
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	39	49	54																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	39	49	54																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.15	0.15																																															
人件費計 (b)	千円		919	919																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	39	968	973																																																
事業費内訳 H 26 年度	消耗品費：5千円 神奈川県森林協会負担金：49千円																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① しいたけ栽培農家	戸	3	3	3
	②				
活動指標 (活動量)	① しいたけ栽培農家	戸	3	3	3
	②				
成果指標 (達成度等)	① しいたけ栽培農家	戸	3	3	3
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 変更の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	しいたけ栽培農家に関するものでおおむね妥当。			
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 改善の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	しいたけ栽培農家に関するものでおおむね妥当。			
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 得られていない	<input type="checkbox"/> その他
	理由	しいたけ共進会への協力と森林所有者届出受理が主なもの。			
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 非効率	<input type="checkbox"/> その他
	理由	しいたけ共進会への協力と森林所有者届出受理が主なもの。			
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った	<input type="checkbox"/> 図られていない	<input type="checkbox"/> 図る余地は無い	<input type="checkbox"/> その他
	理由	義務的経費が主なものである。			
担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）			評価理由 現状のまま継続。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	なし。
② 平成27年度に着手する事項	なし。
③ その他（課題、調整事項等）	なし。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

例年通りとする	
---------	--

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	漁業振興運営事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	15
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	漁業振興を図ることと地場産の水産物の消費の拡大																																																			
対象 (誰を・何を)	漁業者																																																			
内容	漁業振興を図ることと地場産の水産物の消費を拡大するため、朝市等の開催の支援を行う																																																			
根拠法令・条例等																																																				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>778</td> <td>747</td> <td>938</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>778</td> <td>747</td> <td>938</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.23</td> <td>0.23</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>1,409</td> <td>1,409</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>778</td> <td>2,156</td> <td>2,347</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	778	747	938	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	778	747	938	職員人数 (概算職員数)	人		0.23	0.23	人件費計 (b)	千円		1,409	1,409	総事業費 (a)+(b)	千円	778	2,156	2,347
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	778	747	938																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	778	747	938																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.23	0.23																																															
人件費計 (b)	千円		1,409	1,409																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	778	2,156	2,347																																																
事業費内訳 H 26 年度	普通旅費：2千円 消耗品費：92千円 手数料：27千円 漁船借上料：20千円 県漁業協同組合連合会負担金：70千円 相模湾地域遊猟・海面利用協議会負担金：15千円 県水産振興促進協会負担金：8千円 町漁業協同組合補助金：130千円 漁業共済事業費補助金：394千円 漁業近代化資金等利子補給事業費補助金：180千円																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 漁業者	人	35	35	35
	②				
活動指標 (活動量)	① 朝市開催回数	回	12	12	12
	②				
成果指標 (達成度等)	① 朝市開催回数	回	12	12	12
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 変更の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	漁業者の取りまとめ団体である漁協と協調して進めるのは妥当。			
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 改善の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	漁業者の取りまとめ団体である漁協と協調して進めるのは妥当。			
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 得られていない	<input type="checkbox"/> その他
	理由	漁業者への支援、朝市等における消費拡大の啓発という意味では成果はおおむね上がっている。			
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 非効率	<input type="checkbox"/> その他
	理由	義務的経費が主でありおおむね効率的に執行している。			
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った	<input type="checkbox"/> 図られていない	<input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い	<input type="checkbox"/> その他
	理由	義務的経費が主なものである。			
担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）			評価理由 現状のまま継続するが、今後の漁協のあり方、運営方針等を検討する必要がある。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	漁業協同組合と連絡を密にし、賑わい交流施設としての今後の施設のありかた等についても一緒に検証する
② 平成27年度に着手する事項	なし。
③ その他（課題、調整事項等）	今後の漁業協同組合のあり方、運営方針等の検討。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

漁協と連絡を密にし、二宮町との合併を後押しするとともに、漁協施設も含め施設の今後のあり方につ
--

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	商工業振興推進事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	16
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	商工業の活性化及び町内での消費の拡大				
対象 (誰を・何を)	町内商工業者				
内容	町内商工業者の経営の改善に関する相談とその指導、地域内経済振興をはかるための諸活動及び社会一般の福祉の増進に資することを目的として、商工会法に基づき設立された大磯町商工会の運営補助を通じ、地域活性化を図る				
根拠法令・条例等	商工会法				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	6,204	6,204	6,211
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	6,204	6,204	6,211
	職員人数 (概算職員数)	人		0.18	0.18
	人件費計 (b)	千円		1,103	1,103
総事業費 (a)+(b)	千円	6,204	7,307	7,314	
事業費内訳 H 26 年度	消耗品費 : 11千円 町商工会事業補助金 : 6,200千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 事業所数	所	1,200	1,200	1,200
	②				
活動指標 (活動量)	① 商工会会員数	所	653	650	650
	②				
成果指標 (達成度等)	① 加入率	%	55	53	53
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 変更の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	事業者精通している商工会とともに実施するのが妥当と考える。			
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 改善の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	事業者への税務指導、経営指導等実績は上がっている。			
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 得られていない	<input type="checkbox"/> その他
	理由	事業者への各種指導等効率的に行われている。			
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 非効率	<input type="checkbox"/> その他
	理由	事業者への各種指導等効率的に行われている。			
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った	<input type="checkbox"/> 図られていない	<input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い	<input type="checkbox"/> その他
	理由	事業の大半が補助金であり一定の成果を挙げているので削減は困難である。			
担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）			評価理由
	<input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要				商工会活動がより主体的、効果的になるよう指導育成し、補助効果の向上を図る。
<input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要					
<input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）					

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	なし。
② 平成27年度に着手する事項	なし。
③ その他（課題、調整事項等）	商工会会員数の増加を図り、さらに商工会独自の事業も検討し収入の増を図る。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

起業に向けたチャレンジショップについて商工会と検証する

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	中小企業金融対策資金預託事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	17
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要					
目的 (何のために)	経営の健全化と経営基盤の確立				
対象 (誰を・何を)	町内の事業者を有する中小企業者				
内容	制度資金を円滑に運用するため、融資を取り扱う金融機関に対して預託を行う				
根拠法令・条例等	大磯町中小企業金融対策預託要綱				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	20,000	20,000	20,000
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	20,000	20,000	20,000
	職員人数 (概算職員数)	人		0.02	0.02
	人件費計 (b)	千円		123	123
総事業費 (a)+(b)	千円	20,000	20,123	20,123	
事業費内訳 H 26 年度	中小企業金融対策資金預託金 : 20,000千円				

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 町内金融機関数	店舗	2	2	2
	②				
活動指標 (活動量)	① 預託金額	千円	20,000	20,000	20,000
	②				
成果指標 (達成度等)	① 融資額	千円	33,710	32,910	40,000
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	中小企業者を対象とした融資資金を預託するもので町内中小企業者に貸付を行っている。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	中小企業者を対象とした融資資金を預託している。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	預託額に対して3倍協調となっているが、実際には預託額で足りている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	預託額に対して3倍協調となっているが、実際には預託額で足りている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	コスト削減を図る余地はないと考える。
担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 貸付利率は2.5%と固定になっているが金利を下げることによって利用が図られるのか検討。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	なし。
② 平成27年度に着手する事項	なし。
③ その他（課題、調整事項等）	中小企業者の設備資金及び運転資金や設備・運転の併用資金として貸付を行う、利用が図られるよう融資額、利率の面から検証する。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

利用の向上が図れるよう検証を図る

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	商工業活性化対策事業	担当課・係名	産業観光課産業振興係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	18
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	町内の事業者を有する中小企業者の負担軽減やその従業員の福祉の向上と雇用の安定				
対象 (誰を・何を)	町内の事業者を有する中小企業者とその従業員				
内容	①小規模企業資金の融資にかかる保証料の一部を補助する ②町内中小企業者が、大磯町中小企業融資資金の貸付を受け、その借入金から発生する利息の一部について利子補給を行う ③中小企業退職共済制度を奨励し、中小企業者が締結した退職金共済掛け金の一部の補助を行う ④町内において企業等を行うものが融資を受けた場合、負担軽減のために利子の一部を補助する				
根拠法令・条例等	大磯町中小企業金融対策資金利子補給要綱、中小企業信用保証料補助要綱				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	2,277	2,700	4,152
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	2,277	2,700	4,152
	職員人数 (概算職員数)	人		0.09	0.09
	人件費計 (b)	千円		552	552
総事業費 (a)+(b)	千円	2,277	3,252	4,704	
事業費内訳 H 26 年度	中小企業信用保証料補助金：2,800千円 中小企業金融対策資金利子補給事業補助金：154千円 中小企業退職共済制度奨励補助金：1,034千円 町内創業者支援利子補給事業補助金：164千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 商工会加入者	所	656	656	653
	② 従業員数	人	10,900	10,900	10,900
活動指標	① 保証料	件	25	27	30
	② 利子補給事業補助金	件	12	11	13
	③ 退職共済制度奨励補助金	件	26	25	30
	④ 町内創業者支援利子補給事業補助金	件	0	3	5
成果指標 (達成度等)	① 保証料補助金	千円	1,314	1,830	2,800
	② 利子補給事業補助金	千円	79	40	154
	③ 退職共済制度奨励補助金	千円	884	808	1,034
	④ 町内創業者支援利子補給事業補助金	千円	0	22	164

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 中小企業者、その従業員に対する支援でありおおむね妥当である。
	・実施手段は妥当か	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 実施手段は妥当であると考え。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 概ね妥当であるが、創業者支援がはじめてで対象がなかった。
効率性	・コストに対して効率的か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他 中小企業の事業拡大、従業員の福祉の向上等に効果が出ている。
	・コストの削減等を図ったか	理由	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 補助金が主なものである。
担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 中小企業の事業拡大、従業員の福祉の向上等に効果が上がっている。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	なし。
② 平成27年度に着手する事項	なし。
③ その他（課題、調整事項等）	中小企業者の設備資金及び運転資金や設備・運転の資金として貸付の利用が図られるよう融資額、利率の面から検証する。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

金融機関との調整を図る

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	観光振興対策事業	担当課・係名	産業観光課観光推進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	19
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	観光客数の増加																																																			
対象 (誰を・何を)	観光客																																																			
内容	観光協会をはじめとする関係団体や周辺自治体等との連携によるPR活動や、観光協会等が実施する集客事業の支援などの観光誘客を行い、観光行政の推進を図る。																																																			
根拠法令・条例等																																																				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>15,111</td> <td>15,369</td> <td>20,565</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>15,111</td> <td>15,369</td> <td>20,565</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>2.00</td> <td>2.53</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>9,822</td> <td>12,267</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>15,111</td> <td>25,191</td> <td>32,832</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	15,111	15,369	20,565	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	15,111	15,369	20,565	職員人数 (概算職員数)	人		2.00	2.53	人件費計 (b)	千円		9,822	12,267	総事業費 (a)+(b)	千円	15,111	25,191	32,832
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	15,111	15,369	20,565																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	15,111	15,369	20,565																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		2.00	2.53																																															
人件費計 (b)	千円		9,822	12,267																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	15,111	25,191	32,832																																																
事業費内訳 H 26 年度	普通旅費：30千円 消耗品費：645千円 印刷製本費：480千円 傷害保険料：29千円 事業委託料：577千円 県観光協会負担金：30千円 県観光振興対策協議会負担金：130千円 湘南地区観光振興協議会負担金：145千円 日本の森・滝・渚全国協議会負担金：30千円 町観光協会事業補助金：13,469千円 なぎさの祭典実行委員会補助金：5,000千円																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 観光客数	千人	923	871	1,000
	②				
活動指標 (活動量)	① 事業費	千円	15,111	15,369	20,565
	②				
成果指標 (達成度等)	① 観光客数	千人	923	871	1,000
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 変更の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	町の観光誘客事業については、町観光協会が主体となって実施しており、町がそれを支援する体制で役割を担っており、町・町観光協会との連携を図り事業振興を行っている。			
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 改善の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	概ね妥当であるが、さらに観光協会の自立及び積極的な観光誘客への取り組みについて指導・連携を図る。			
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている	<input type="checkbox"/> 得られていない	<input type="checkbox"/> その他
	理由	観光協会が主催した事業はほぼ例年の観光客数を集客している。また、キャラクターを使った集客キャンペーン等も効果をあげている。			
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的	<input type="checkbox"/> おおむね効率的	<input type="checkbox"/> 非効率的	<input type="checkbox"/> その他
	理由	ほとんどが負担金であり、効率的に運営されている。また、ノベルティー、リーフレットなどについてもコストの削減を図った。			
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的	<input type="checkbox"/> おおむね効率的	<input type="checkbox"/> 非効率的	<input type="checkbox"/> その他
	理由	コスト削減を図っている。			
担当課による評価		<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある	評価理由 引き続き、新たな観光の核づくりの提案3団体として、町観光協会・商工会・町との連携により、更なる観光集客を図り、地域振興に結びつく策を考えていきたい。		
		<input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要			
	<input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要				
	<input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）				

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	なし。
② 平成27年度に着手する事項	観光協会との連携強化を図り、観光ナビアプリ開発などに取り組む。
③ その他（課題、調整事項等）	新たな観光の核づくり計画にもとづき、さらなる観光集客をめざす。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

町の観光振興を推進するため、観光啓発及びPRを行う。また町観光協会との連携強化を図り、観光ナビアプリの開発やまち歩きイベントなどの検討・実施に取り組む。
--

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	海水浴場振興事業	担当課・係名	産業観光課観光推進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	20
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																			
目的 (何のために)	海水浴場が安全で快適に遊泳できるように管理運営を行う																																																		
対象 (誰を・何を)	海水浴場を利用される方																																																		
内容	海水浴場の開設準備として、海浜の整地、エリア区域のブイ設置、監視所・シャワー・放送・トイレ等の施設設置を行う。開設後の海水浴場利用者の安全を確保するため、監視業務を行う。																																																		
根拠法令・条例等	神奈川県海水浴場等に関する条例及び施行規則、大磯町美しいまちづくり条例及び施行規則、大磯海水浴場の管理及び運営に関する要綱																																																		
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>13,418</td> <td>13,855</td> <td>19,130</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>13,418</td> <td>13,855</td> <td>19,130</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.13</td> <td>0.22</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>797</td> <td>1,348</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>13,418</td> <td>14,652</td> <td>20,478</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	直接事業費 (a)	千円	13,418	13,855	19,130	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	13,418	13,855	19,130	職員人数 (概算職員数)	人		0.13	0.22	人件費計 (b)	千円		797	1,348	総事業費 (a)+(b)	千円	13,418	14,652	20,478
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																															
直接事業費 (a)	千円	13,418	13,855	19,130																																															
国庫支出金	千円																																																		
県支出金	千円																																																		
起債	千円																																																		
その他	千円																																																		
一般財源	千円	13,418	13,855	19,130																																															
職員人数 (概算職員数)	人		0.13	0.22																																															
人件費計 (b)	千円		797	1,348																																															
総事業費 (a)+(b)	千円	13,418	14,652	20,478																																															
事業費内訳	<p>普通旅費：2千円 消耗品費：150千円 燃料費：10千円 食糧費：23千円 光熱水費：390千円 修繕料：100千円 医薬材料費：26千円 通信運搬費：25千円 手数料：1,200千円 火災保険料：3千円 事業委託料：894千円 監視委託料：8,900千円 ゴミ収集・運搬委託料：1,000千円 公衆便所等清掃委託料：880千円 遊泳区域表示設備設置・撤去委託料：2,376千円 海水浴場施設借上料：2,600千円 海水浴場備品購入費：351千円 海水浴場振興補助金：200千円</p>																																																		
H 26 年度																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 海水浴場来場者数	千人	83	86	100
	②				
活動指標 (活動量)	① 海水浴場開設日数	日	57	57	57
	②				
成果指標 (達成度等)	① 海水浴場来場者数	千人	83	86	100
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 変更の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	他の海水浴場では、観光協会、茶屋組合などが運営しているところもあるが、町が海水浴場開設者とする。			
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 改善の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	監視業務を専門的なノウハウを持つ業者に委託し、来場者の安全確保を図っている。			
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている	<input type="checkbox"/> 得られていない	<input type="checkbox"/> その他
	理由	平成25年度は、前年比で微増となった。全体的には減少傾向であるが、海水浴場発祥の地としておおむね成果は得られている。			
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的	<input type="checkbox"/> 非効率	<input type="checkbox"/> その他
	理由	コスト削減を図っている。			
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った	<input type="checkbox"/> 図られていない	<input type="checkbox"/> 図る余地は無い	<input type="checkbox"/> その他
	理由	コスト削減を図っている。			
担当課による評価		<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある	評価理由 海水浴場のPRや新たな取り組みなどを行い、誘客を図っていく。		
		<input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要			
	<input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要				
	<input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）				

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
安全で誰もが楽しめる海水浴場を目指すとともに、広い砂浜を活用した新事業の実施やPR活動を行い、誘客につなげていく。
② 平成27年度に着手する事項
平成26年度に実施したビーチテニスコートの常設を引き続き行い、海水浴場における、広い砂浜の活用やスポーツ性を取り込んだ誘客を図る。
③ その他（課題、調整事項等）
昨今、一部の海の家でクラブ的な業態や音量などにより付近住民にも迷惑をかけている状況が目立つため、自主ルールの改正やパトロールの強化等を図っていく。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

『誰もが快適で安全に楽しめる海水浴場』を目指し、昨年まで県下統一で取り組んできた海の家クラブ化営業形態の禁止や騒音への対策を関係機関・団体と連携し進めていく。併せて、去年から大きく問題になっている飲酒や刺青・タトゥーの制限についても県の示す海水浴場ガイドラインや近隣海水浴場の取り組み状況を踏まえ対応を検討する。 平成26年度に引き続き海水浴場開設期間中、海水浴場に併設してビーチテニスコートを設置し、スポーツ性を取り込んだ明るく健康的なビーチを目指す。
--

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	観光施設管理運営事業	担当課・係名	産業観光課観光推進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	21
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	観光施設の維持管理及び充実を図る				
対象 (誰を・何を)	観光施設				
内容	駅前ロータリーや公衆トイレなどの施設の維持管理を行うとともに、高麗山及び湘南平ハイキングコース、また、観光案内板などの維持管理を行う				
根拠法令・条例等					
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	2,681	2,416	3,435
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	2,681	2,416	3,435
	職員人数 (概算職員数)	人		0.29	0.31
	人件費計 (b)	千円		1,663	1,785
総事業費 (a)+(b)	千円	2,681	4,079	5,220	
事業費内訳 H 26 年度	消耗品費：200千円 光熱水費：795千円 修繕料：540千円 手数料：400千円 清掃管理委託料：1,500千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① トイレ数	箇所	2	2	2
	②				
活動指標 (活動量)	① トイレ清掃回数	回	584	584	1,462
	②				
成果指標 (達成度等)	① トイレ清掃回数	回	584	584	1,462
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 町の観光施設の維持管理であり、おおむね妥当と考える。
	・実施手段は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 施設の維持管理については委託で行っている。ハイキングコースは年1回草刈りを実施している。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 極力コストを削減しつつ、清掃回数を従来の1日1回から1日2回に増加するなど、衛生環境を整えるよう努めている。
	・コストに対して効率的か	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他 委託料、維持管理費がほとんどであるため。
効率性	・コストの削減等を図ったか	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 委託料、維持管理費がほとんどであるため。
	担当課による評価		<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
			評価理由 駅前トイレの清掃については、清掃回数を増加し、対応中。 今後、公共トイレ協力店の増加などに取り組む。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	駅前トイレ・高麗公衆トイレについては、清掃頻度を増加。 来町者が利用できるトイレの数を、既存の施設のトイレの利活用・更新や、協力店制度の導入などにより増やしていく。
② 平成27年度に着手する事項	駅前トイレ・高麗公衆トイレの清掃頻度：1日2回。 駅前トイレの環境整備を行う（換気扇設置、手摺設置など）。
③ その他（課題、調整事項等）	なし。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

駅前トイレについては、より清潔で充実した環境を確保するため、トイレの手摺設置や換気扇の設置を行い利用者の快適性を向上させる。高麗公衆トイレについては、改修工事を行い、来町者やハイカー等の利便性を向上させ、大磯町に来町されたことの満足感を高めることに取り組む。 トイレ清掃も平成26年度同様、日に2度行い、清潔な環境の保持に努める。
--

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	大磯西行祭開催事業	担当課・係名	産業観光課観光推進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	22
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	歴史的文学の継承と西行祭の円滑な開催																																																			
対象 (誰を・何を)	西行祭																																																			
内容	鴨立庵において西行法師の遺徳を偲ぶとともに、大磯西行祭と称し、一般公募した俳句や短歌の優秀作品を表彰する。																																																			
根拠法令・条例等																																																				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>764</td> <td>751</td> <td>844</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>764</td> <td>751</td> <td>844</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.21</td> <td>0.21</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>982</td> <td>982</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>764</td> <td>1,733</td> <td>1,826</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	764	751	844	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	764	751	844	職員人数 (概算職員数)	人		0.21	0.21	人件費計 (b)	千円		982	982	総事業費 (a)+(b)	千円	764	1,733	1,826
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	764	751	844																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	764	751	844																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.21	0.21																																															
人件費計 (b)	千円		982	982																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	764	1,733	1,826																																																
事業費内訳 H 26 年度	浄書者謝金：45千円 西行際選者等謝金：552千円 消耗品費：169千円 食糧費：29千円 物品借上料：49千円																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 一般参加者		222	295	350
	②				
活動指標 (活動量)	① 応募点数		440	581	700
	②				
成果指標 (達成度等)	① 入賞点数		12	12	12
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	観光行事としての位置づけの検証が必要と思われる。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	町の主催事業となっている。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	広く全国から俳句の応募がある。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	できるだけ、コスト削減に努めている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	できるだけ、コスト削減に努めている。
担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 実施主体のあり方、観光の視点等についても検証が必要。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	<p>鴨立庵の施設の管理運営と一体的に考える必要がある。</p>
② 平成27年度に着手する事項	<p>なし。</p>
③ その他（課題、調整事項等）	<p>なし。</p>

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

<p>効率的な事業運営を行う。</p>

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	旧島崎藤村邸管理事業	担当課・係名	産業観光課観光推進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	23
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	町の観光施設として運営・維持管理を行う。																																																			
対象 (誰を・何を)	旧島崎藤村邸																																																			
内容	文豪島崎藤村が居住していた町屋づくりの邸宅を、観光施設として提供できるように運営・維持管理を行う。																																																			
根拠法令・条例等	大磯町旧島崎藤村邸の設置、管理等に関する条例及び施行規則																																																			
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>3,775</td> <td>4,108</td> <td>4,078</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>3,775</td> <td>4,108</td> <td>4,078</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.09</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>513</td> <td>513</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>3,775</td> <td>4,621</td> <td>4,591</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	3,775	4,108	4,078	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	3,775	4,108	4,078	職員人数 (概算職員数)	人		0.09	0.09	人件費計 (b)	千円		513	513	総事業費 (a)+(b)	千円	3,775	4,621	4,591
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	3,775	4,108	4,078																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	3,775	4,108	4,078																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.09	0.09																																															
人件費計 (b)	千円		513	513																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	3,775	4,621	4,591																																																
事業費内訳 H 26 年度	旧島崎藤村邸管理嘱託員報酬：840千円 消耗品費：19千円 印刷製本費：114千円 光熱水費：408千円 修繕料：150千円 通信運搬費：40千円 各種保守委託料：292千円 運営委託料：2,215千円																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 来場者	人	10,387	12,026	13,000
	②				
活動指標 (活動量)	① 施設開場日数	日	322	318	316
	②				
成果指標 (達成度等)	① 来場者	人	10,387	12,026	13,000
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 変更の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	町の観光施設であり維持管理は町で、運営は観光協会に委託している。			
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当	<input type="checkbox"/> 改善の必要あり	<input type="checkbox"/> その他
	理由	町の観光施設であり維持管理は町で、運営は観光協会に委託している。			
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている	<input type="checkbox"/> 得られていない	<input type="checkbox"/> その他
	理由	観光施設としては駐車場等アクセスの問題があるがおおむね良好である。			
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的	<input type="checkbox"/> 非効率	<input type="checkbox"/> その他
	理由	施設が老朽化しており、修繕等が必要な部分が出てきているが低コスト化を図っている。			
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った	<input type="checkbox"/> 図られていない	<input type="checkbox"/> 図る余地は無い	<input type="checkbox"/> その他
	理由	施設が老朽化しており、修繕等が必要な部分が出てきているが低コスト化を図っている。			
担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）			評価理由
	<input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要				施設の老朽化による修繕が必要となっている。
<input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要					
<input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）					

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	施設の有料化、邸宅内への入場、施設の特性を活かした文化的な活用方策などについて検討。
② 平成27年度に着手する事項	生涯学習課と、今後の施設の管理運営のあり方について協議を進める。
③ その他（課題、調整事項等）	文化的な側面の強い施設であるが、その特性を十分に活かした利活用がされていない。観光面からの利活用だけでなく、第一義的な施設の目的から鑑みて、文化的側面を活かした利活用と、そこから派生した観光面での利活用という、文化サイドに軸足を置いた複合的な利活用を考えるべきである。また、藤村邸は木造住宅であり、町指定文化財でもある。費用対効果だけで施設の管理運営を考えると難しい施設である。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

引き続き、効率的な施設の維持・運営を行う。また、今後の活用に向けても課題整理や施設の持つ文化的な側面も活かした利用等についても検討・協議を進める。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	鳴立庵管理事業	担当課・係名	産業観光課観光推進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	24
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	町の観光施設として運営・維持管理を行う。																																																			
対象 (誰を・何を)	鳴立庵																																																			
内容	京都の落柿舎(らくししゃ)、滋賀の無名庵(むみょうあん)とともに、日本三大俳諧道場の一つといわれる鳴立庵を、観光施設として提供できるように管理運営を行う。																																																			
根拠法令・条例等	鳴立庵の設置、管理等に関する条例及び施行規則																																																			
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>7,866</td> <td>8,452</td> <td>8,883</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td>792</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>7,074</td> <td>8,452</td> <td>8,883</td> </tr> <tr> <td>職員人数(概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>560</td> <td>560</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>7,866</td> <td>9,012</td> <td>9,443</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	7,866	8,452	8,883	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円	792			一般財源	千円	7,074	8,452	8,883	職員人数(概算職員数)	人		0.11	0.11	人件費計 (b)	千円		560	560	総事業費 (a)+(b)	千円	7,866	9,012	9,443
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	7,866	8,452	8,883																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円	792																																																	
	一般財源	千円	7,074	8,452	8,883																																															
	職員人数(概算職員数)	人		0.11	0.11																																															
人件費計 (b)	千円		560	560																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	7,866	9,012	9,443																																																
事業費内訳 H 26 年度	消耗品費：40千円 印刷製本費：400千円 光熱水費：425千円 修繕料：150千円 通信運搬費：40千円 管理委託料：994千円 各種保守委託料：718千円 運営委託料：5,031千円 敷地借上料：1,085千円																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
(指標名)					
対象指標 (対象者数等)	① 来場者数	人	8,886	10,434	11,000
	②				
活動指標 (活動量)	① 施設開場日数	日	360	359	359
	②				
成果指標 (達成度等)	① 来場者数	人	8,886	10,434	11,000
	② 入場料	千円	793	1,024	1,100

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input checked="" type="checkbox"/> その他
	理由	俳諧道場を観光施設として位置づけるのか検証が必要。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	維持管理は町で、運営については観光協会で行なっている。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	観光施設として考えると利用人数の増が問題点となるが、俳諧道場としては概ね良好である。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	できるだけ、コスト削減に努めている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	できるだけ、コスト削減に努めている。
担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 観光施設として捉え、利用者数を増やすことは難しい面があるが、施設の文化的背景を活かしつつ、より多くの方に利用してもらうための工夫が必要である。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
施設の持つ文化的な特長を活かし、より多くの方の来訪・利用を図るため、施設の管理者による自主的な事業運営、利活用方策の検討と実施を行うことが出来るよう、指定管理者制度の導入に取り組む。
② 平成27年度に着手する事項
指定管理者の導入に向け、候補者募集、選考、指定に取り組む。
③ その他（課題、調整事項等）
文化的な側面の強い施設であり、その特長を活かした利活用を図りつつ、そこから派生した観光面での利活用という、文化サイドに軸足を置いた複合的な利活用を図る必要がある。

6. 平成27年度事業への取組み状況（改善内容等）

指定管理者制度の管理運営手法の導入を進め、より効率的な施設運営を計画していく。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月23日
事業名	町営照ヶ崎プール管理運営事業	担当課・係名	産業観光課観光推進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	25
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	利用者の施設安全利用及び快適な施設利用																																																			
対象 (誰を・何を)	町営照ヶ崎プール																																																			
内容	日本最初の海水浴場である照ヶ崎海岸に隣接する照ヶ崎プールを7月から8月の2ヶ月間、観光施設として町民や来訪者が安全に施設を利用できるように管理運営を行う。																																																			
根拠法令・条例等	大磯町町営プールの設置、管理等に関する条例及び施行規則																																																			
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>15,618</td> <td>12,446</td> <td>17,153</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td>2,288</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>13,330</td> <td>12,446</td> <td>17,153</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.10</td> <td>0.10</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>613</td> <td>613</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>15,618</td> <td>13,059</td> <td>17,766</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	15,618	12,446	17,153	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円	2,288			一般財源	千円	13,330	12,446	17,153	職員人数 (概算職員数)	人		0.10	0.10	人件費計 (b)	千円		613	613	総事業費 (a)+(b)	千円	15,618	13,059	17,766
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	15,618	12,446	17,153																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円	2,288																																																	
	一般財源	千円	13,330	12,446	17,153																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.10	0.10																																															
人件費計 (b)	千円		613	613																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	15,618	13,059	17,766																																																
事業費内訳 H 26 年度	消耗品費：650千円 印刷製本費：36千円 光熱水費：3,204千円 修繕料：4,296千円 医薬材料費：5千円 通信運搬費：18千円 手数料：10千円 傷害保険料：596千円 清掃手数料：488千円 監視業務委託料：5,900千円 保守点検委託料：1,500千円 物品借上料：450千円																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 入場者数	人	21,834	18,566	19,800
	②				
活動指標 (活動量)	① プール開設日数	日	62	50	44
	②				
成果指標 (達成度等)	① 入場者数	人	21,834	18,566	19,800
	② 入場料収入	千円	2,288	2,328	2,640

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	町の施設であり、実施主体として妥当。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	監視業務を専門的なノウハウを持つ業者に委託し、利用者の安全確保を図っている。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	多くの方に、安全で健康な施設として利用されている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	施設の老朽化、塩害による修繕等があるが概ね良好である。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	ほとんどが維持管理費である。
担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 町民に安全で健康な施設を提供しているが、施設利用料等の見直しは必要である。 また、利用期間の拡大など施設の有効活用が必要である。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
老朽化と塩害の影響により傷みの激しい箇所があるため、順次改修を行っていく。また、通年での活用に向けた方策を検討する。
② 平成27年度に着手する事項
管理棟の機能を充実させ、これを通年開放することで、海浜・港湾エリア利用者、サイクリスト、ランナーの利便性の向上や港からの町内回遊の拠点施設として利活用を図る。
③ その他（課題、調整事項等）
通年での活用に向けた条例等の改正、入場料の単価設定

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

<p>照ヶ崎プール事務棟の機能の拡充を行い（シャワー設備の温水化・トイレ設備の充実化）、港湾・海浜エリアをはじめ、様々な来訪者に対する利便性の向上を目指し、通年開放施設として運営していく。</p> <p>また、試行的にレンタサイクル事業を実施し、港湾・海浜エリアから町内に回遊してもらう拠点とするほか、町外からのサイクリストやランナーの立ち寄り場所としての役割も担う施設として利活用を図る。</p>

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成27年2月12日
事業名	大磯港活性化事業	担当課・係名	産業観光課みなと推進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	28
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	平成21年度

2. 事業の概要

目的 (何のために)	大磯港の整備のあり方等について、県、関係団体等との調整を行う。				
対象 (誰を・何を)	町民、観光客、漁業関係者、骨材事業者				
内容	大磯港の整備のあり方等について、県、関係団体等との調整を行うとともに、国・県の関係団体等の諸活動にも参画し、連携を密にし、情報収集に努める。みなとまちづくりの推進のため、「大磯港みなとまちづくり協議会」活動の支援を行う。また、新たな観光の核づくり事業とも連携し、漁協施設の更新等を含めた新しい大磯港のあり方を検討する				
根拠法令・条例等					
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	4,794	267	190
	国庫支出金	千円	2,298		
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	2,496	267	190
	職員人数 (概算職員数)	人		1	1
	人件費計 (b)	千円		9,682	9,682
総事業費 (a)+(b)	千円	4,794	9,949	9,872	
事業費内訳 H 26 年度	負担金補助及び交付金: 190千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 臨港駐車場利用台数	台	65,119	67,456	66,600
	②				
活動指標 (活動量)	① 職員数	人	1	1	1
	②				
成果指標 (達成度等)	① 臨港駐車場利用台数	台	65,119	67,456	66,600
	② 臨港駐車場利用料	円	45,088,430	50,664,030	56,671,000

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	大磯港の整備や活性化を図るために町が関与することは妥当である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	大磯港をPRするため、稚魚の放流事業や農水産物まつりへの参加等、大磯港みなとまちづくり協議会事業に支援を行った。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	県、関係団体等と連絡、調整を図ることによって、大磯港の整備が順次行われている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	最小限の経費で効率的に実施している。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	支出は、負担金と補助金である。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 県、大磯港みなとまちづくり協議会などの関係団体と連絡、調整を図ることにより、大磯港の整備が順次行われている。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
大磯港活性化整備計画に基づき、今後も県と協力して大磯港の整備を進めるとともに、活気に溢れた魅力あるみなとづくりのために更なる事業やイベントを計画していく必要がある。
② 平成27年度に着手する事項
大磯港みなとまちづくり協議会の協力を得ながら、観光の拠点となる漁協施設整備に係る意見具申等をする。
③ その他（課題、調整事項等）
なし。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

大磯港みなとまちづくり協議会の協力を得ながら、観光の拠点となる漁協施設整備に係る意見具申等をする。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成27年2月12日
事業名	大磯港指定管理事務事業	担当課・係名	産業観光課みなと推進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	29
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	平成21年度

2. 事業の概要																																														
目的 (何のために)	神奈川県指定管理者として、大磯港の適切な維持管理と町民や観光客へのサービス向上に努め、将来は大磯港の周辺施設を含む一体的な管理を視野に入れ、より効果的な管理運営を目指す																																													
対象 (誰を・何を)	町民、観光客、漁業関係者、骨材事業者																																													
内容	県との間で締結した「大磯港の管理に関する基本協定書」等に基づき、大磯港の管理を行う。大磯港の維持管理及び新たな交流拠点に向けた魅力あるみなと空間の創出を図る																																													
根拠法令・条例等	港湾の設置及び管理等に関する条例																																													
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>27,159</td> <td>27,877</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td>27,046</td> <td>24,183</td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td>113</td> <td>3,694</td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>11,276</td> <td>11,276</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>27,159</td> <td>39,153</td> <td>51,234</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	27,159	27,877	国庫支出金	千円			県支出金	千円	27,046	24,183	起債	千円			その他	千円	113	3,694	一般財源	千円			職員人数 (概算職員数)	人		2	2	人件費計 (b)	千円		11,276	11,276	総事業費 (a)+(b)	千円	27,159	39,153	51,234
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算)	平成26年度 (予算)																																										
事業費	直接事業費 (a)	千円	27,159	27,877																																										
	国庫支出金	千円																																												
	県支出金	千円	27,046	24,183																																										
	起債	千円																																												
	その他	千円	113	3,694																																										
	一般財源	千円																																												
	職員人数 (概算職員数)	人		2	2																																									
人件費計 (b)	千円		11,276	11,276																																										
総事業費 (a)+(b)	千円	27,159	39,153	51,234																																										
事業費内訳 H 26 年度	共済費:76千円 賃金:4,587千円 旅費:10千円 需用費:6,667千円 役務費:529千円 委託料:15,770千円 使用料及び賃借料:316千円 原材料費:30千円 備品購入費:220千円 負担金補助及び交付金:11,753千円																																													

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 大磯港指定管理料	千円	42,620	42,620	-
	② 駐車場利用料	千円	-	-	56,671
活動指標 (活動量)	① 職員数	人	2	2	2
	②				
成果指標 (達成度等)	① 大磯港維持管理	m ²	83,752.6	83,752.6	83,752.6
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	大磯港を新たな交流拠点として、魅力あるみなと空間の創出のためには、町が指定管理を行うことは妥当である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	大磯港の管理に関する基本協定書等に基づき実施している。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	適切な維持管理を行うとともに、県と協力して港周辺の施設の整備も順次行っている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率的 <input type="checkbox"/> その他
	理由	必要最小限の職員数で事務を行っており、コストは効率的である。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	全体的に見直しを行い、コストの削減を図った。
担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
		評価理由 適切な維持管理は行えたが、港の整備を着実に進めていく必要があり、継続して事業を進めていきたい。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
大磯港活性化整備計画に基づき、今後も県と協力して大磯港の整備を進めるとともに、活気に溢れた魅力あるみなとづくりのために更なる事業やイベントを計画していく必要がある。
② 平成27年度に着手する事項
平成26年度より大磯港駐車場に利用料金制が導入され、一定額以上の利用料金は指定管理者の収入となるため、駐車場の利用をさらに促進していく。
③ その他（課題、調整事項等）
なし。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

2期目の指定管理を受託するにあたり、今までの経験を活かし、引き続きコスト削減に努め、効率的な施設の維持・管理を行う。また、26年3月末から灯台方面への遊歩道の一般開放を行っているが、イベント等に合せ、開放時間の延長等をし、駐車場利用者の拡大を図る。
--